

1. 本誌の目的と対象読者

本誌は生殖医療に関連する基礎研究、臨床研究に関する論文を対象とし、新たな知見を広く世界に知らせることを目的とする。対象読者は生殖医療に関わる全ての研究者、臨床医、技術者、培養士、検査技師、看護職、心理士等である。

2. 投稿資格

著者は原則として本学会会員に限る。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りでない。

3. 投稿内容と種類

投稿論文は原著、短報、総説、レター、症例、その他とし、他誌に発表、掲載されていない学術論文に限る。

4. 投稿論文の採否

論文は編集委員会において審査・査読を行い、採用決定したものを掲載する。審査の結果、原稿の修正を求められることがある。

5. 著作権

本誌掲載論文の著作権は本学会に帰属する。

6. 論文の構成

原稿は、表紙、要旨・キーワード、本文、参考文献、図・表・写真およびその説明文から構成される。原則として日本語とし、A4判の用紙相当（MS wordで11ポイント、1頁あたり40字×30行、8頁以内）とする。

- 1) 表紙：表題、著者名、所属、住所、連絡先（氏名、所属、住所、電話番号、FAX番号、Eメールアドレス）を記載する。表題には略語を使用しない（以下の略語は本文中も含め使用可とする：AID, AIH, ART, BT, E₂, ET, FSH, hCG, hMG, ICSI, IMSI, IVF, LH, MESA, OHSS, P₄, PCO, PCOS, PESA, PRL, TESE, MD-TESE）。

- 2) 要旨：400字以内。
- 3) キーワード：5個以内。
- 4) 本文：緒言（目的、背景）、対象と方法、結果、考察、謝辞とする。
- 5) 参考文献：文献は引用順に記載し、本文中にも同じ文献番号をつける。著者名は全員とし、下記のように記載する。

①雑誌

著者名：表題、雑誌名、巻（号）：頁一頁、発行年（西暦）。※（号数）の記載については有／無いずれも可とする。

〈例1〉三宅麻喜・笠井 剛・藤江道子・平田修司・星和彦：アルギネート包埋法またはマイクロピペットを用いた極少数精子の凍結保存法について。日受精着床会誌，22：58-61，2005。

〈例2〉Nakamoto T, Okada H, Nakajima T, Ikuta A, Yasuda K, Kanzaki H: Progesterone induces the fibulin-1 expression in human endometrial stromal cells. Hum Reprod, 20: 1447-1455, 2005.

②単行本

著者名：表題、編集者名、書名、pp頁一頁、発行所、発行年（西暦）。

〈例1〉森 崇英：ARTの倫理と体制。森 崇英・久保春海・岡村 均編，図説ARTマニュアル，pp 9-17，永井書店，2002。

〈例2〉Okamura H, Katabuchi H, Nagai R: Ultrastructure of human ovulation: histofunctional parameters. In: Motta, PM., ed. Microscopy of reproduction and development: a dynamic approach, pp 155-161, Antonio Delfino Ediore, 1997.

③ウェブサイト

そのページの題名、ウェブサイト名、入手先URL、（入手日付）

〈例1〉倫理に関する見解。公益社団法人日本産科婦人科学会。

<http://www.jsog.or.jp/ethic/index.html>, (2015.10.1)

④ウェブサイトから入手した文献

著者名、文献名、版表示、出版年、入手先URL、（入手日付）

〈例1〉厚生労働省編。最近の医療費の動向（年次版）。平成26年度，2015。

<http://www.mhlw.go.jp/topics/medias/year/14/index.html>, (2015.10.1)

⑤学会ガイドライン

インターネットから引用した場合は④（ウェブサイトから入手した文献）を、雑誌から引用した場合は①（雑誌）を参照のこと。

- 6) 参考文献に記載する雑誌名については、原則として省略法で記載する（例：日IVF会誌，日受精着床会誌，日産婦誌，Hum Reprod, Fertil Steril等）。
- 7) 図・表・写真：図・表はパワーポイント、写真はjpegデータで作成する。個々に符号をつけ、本文中に挿入位置（図1，表1，写真1など）を明示する。掲載時のサイズは編集委員会に一任とする。写真は白黒印刷で掲載される。
- 8) 表記が規定の通りではない原稿について、再提出をお願いする場合がある。

7. 原稿の送付方法

投稿論文は、日本IVF学会の投稿論文サイトからオンラインで投稿する。投稿方法についてはログイン後に「オンライン投稿マニュアル」を参照のこと。

日本IVF学会 投稿論文専用サイト (ScholarOne Manuscripts) <https://mc.manuscriptcentral.com/ivf>

詳細はウェブサイトをご覧ください。

8. 別刷申し込み

別刷を希望する場合、初校の校正時に必要部数を申し出ること。記入がない場合は別刷不要とみなし、掲載後の別刷希望には応じられない。別刷料金は50部10,000円とする。